

地域とともに広がる学び ～本物に触れ、体験から学ぶ～

本校では、地域人材や教育的資源を活用しながら、子どもたちが実際に「見て・聞いて・体験する」学びを大切にしています。教室だけでは得られない、本物や実物に触れる体験、多様な立場や考えをもつ人々との関わりは、生徒たちにとって大きな学びとなります。今月は、札幌での職業体験（専門学校訪問）や企業訪問、東京での教科の学びの深化、人権教室、総合的な学習の時間での地域探究（町内施設訪問）など、さまざまな活動を行いました。これらの活動を通して、生徒たちは社会とのつながりやふるさとの魅力について理解を深めるとともに、自分自身の将来や生き方について考える貴重な機会とすることができました。こうした学びは、多くの地域の皆様や保護者の皆様のご理解とご協力によって支えられています。今後も、地域の皆様や保護者の皆様をはじめ、さまざまな方々のお力をお借りしながら、子どもたちの学びをより豊かなものへと広げていきたいと考えております。引き続き、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。以下は、本校における総合的な学習の時間の系統図です。子どもたちの声にも耳を傾けながら、今後もより良い学びづくりを進めてまいります。



東中ファーム 畑おこし 2年生 5月27日
土の中の石を一つ一つ丁寧に取り除き、取り除いた石を走って運ぶ姿も見られるなど、とても一生懸命に活動していました。仲間と協力しながら意欲的に取り組む姿が大変立派でした。

余市町立東中学校 総合的な学習の時間

ふるさとよいち

「ふるさとよいち」の学習では、空想企業『東中ホールディングス』を設立し、余市に関わるさまざまな課題について探究的に学習します。学年ごとに子会社（東中トラベル、東中ファーム、東中コンサル）を立ち上げ、生徒は、各部署の担当者などの役割をもち、それぞれの立場から地域の現状や課題を調査・分析し、よりよい余市の未来につながる解決策を考え、提案します。企業活動を模した学習を通して、主体性、協働性を育むことを目指します。

東中ホールディングス

【東中ファーム】
余市の農業

余市の果樹のブランディング

学校菜園
・ミニトマトの栽培
・収穫
・加工、試作化
・販売戦略企画
フィールドワーク
・ミニトマト農場

2年生は農業会社「東中ファーム」。実際にミニトマトを栽培し、6次化(栽培・加工・販売)を目指します。「りんご」のブランディング化も検討。果樹王国余市をもう一度もあげます。

3年生

【東中コンサル】

未来の余市

余市をよりよい町へ

フィールドワーク
・余市町役場
・関係機関
企画提案
・新商品企画
・イベント企画
町内総合発表会

3年生はコンサルティング会社「東中コンサル」。どうすれば余市町をよりよい町にできるのか？具体的な企画を提案し、余市の未来を創造します。

1年生

【東中トラベル】

余市の魅力

魅力ある旅行プラン

フィールドワーク
・ニッカウキスキー
・水産博物館/宇宙記念館
・旧福原漁場 等
見学学習(小樽)
竹原市との交流

1年生は旅行会社「東中トラベル」。余市の魅力を伝えるための旅行ツアーを企画します。

よりよい余市の未来を創造する

職業への関心
職業マップ

専門学校訪問
職業調査

職業体験学習
町内事業所

なりたいじぶん

東中トラベル・町内フィールドワーク1年生5月19日・22日

活動を通して生徒たちは、外国の方やお年寄りの方など、さまざまな年齢層や多様な立場の人々を意識しながら地域を見つめる姿を見せていました。視野の広がりや思いやりの心の育ちを感じる学びとなりました。こうした学びをもとに、今後どのような旅行プランが作られていくのか、とても楽しみです。

ニッカウキスキー 余市蒸溜所



札幌での専門学校訪問（職業体験）・会社訪問2年生 5月13日

生徒からは、「実際に店員さんの仕事を体験してみると、お客さんをどれだけ大切に思っているかが、言葉にされなくても強く伝わってきました。自分も将来、こんな人たちと一緒に働きたいと思いました。」という感想も聞こえ、働くことへの理解や憧れを深める様子が見られました。



札幌地方裁判所



専門学校での職業体験